



# 緑萌ゆ

新宮小・中学校長だより 2022.9.26

## 新宮大運動会 ありがとうございました

台風14号の影響で延期されておりました新宮大運動会を21日に無事実施することができました。平日にもかかわらず、ご都合をつけていただきたくさんの方にご参観いただきまして誠にありがとうございました。また、早朝より保健体育部会を中心に受付などをお手伝いいただきありがとうございました。残念ながらお仕事等の関係で、参観することがかなわなかった方には大変申し訳ない気持ちでいっぱいです。今年は、コロナの影響も限定的になり、休日に地域の方も含めてできるだけ多くの方に子ども達の元気な姿を見ていただきたいと願っていたので、残念でたまりません。かがやき発表会の時にはぜひとも多くの方に見ていただける状況であることを切に願っているところです。

運動会当日、実施日は三日伸びましたが、児童、園児、生徒はそれぞれ一生懸命な姿を見せてくれました。児童、園児のダンスを楽しそうに踊る姿。中学生の迫力あるよさこいソーラン。短い練習期間で頑張ったトランペット鼓隊。中学校部活動の新人戦に向けての決意発表。多くの保護者地域の方に参加いただいた玉入れや新宮音頭など、印象的なシーンがたくさんありました。「あきらめるな 勝利への道は、皆でつかむ」のスローガンの通り、あきらめず最後まで一生懸命競技する児童生徒の姿は大変すばらしいものだったと思います。プログラム一番「ラジオ体操」での、全員しっかりと手を伸ばすところは伸ばして、曲げるところは曲げて一生懸命行っている姿には感動すら覚えました。そのための練習をしたわけではなくできるということは、子どもたちが素直に前向きに頑張ろうとする心情が育っているからだと思いました。結果として勝敗はつきませんが、競技に全力を尽くす事こそが尊いと思います。学級通信を見ても、「負けたけど、頑張れたのでよかった」という感想をいくつも見ました。本質を理解し、楽しく頑張れている証拠だと思います。

それは、準備の時間でも同じでした。会場準備の作業中、低学年はグラウンドの石拾いや、前日の台風で散らかった落ち葉集めを行いました。しっかりと作業ができていました。そして、上級生を中心に先生に言われなくても自分から作業を見つけて行動したり、率先して仕事を引き受けたりする姿を何度も目にしたことも印象に残りました。

また、小学校では、会場準備等を保護者の方にも手伝っていただく場合が多いですが、中学校では、中学生が頼りになるので、中学生が自分たちでテントを設営し会場を準備します。中学校勤務が長かった私にとっては当たり前の風景でした。新宮小・中学校では、その姿を低学年の児童が見ていて、瞬く間にテントが組みあがっていく様子、中学生や5・6年生が、自分たちのために会場を設営する様子を見ていて、上級生の凄さ、たくましさを感じたり、担任の言葉掛けもあいまって感謝の気持ちを持ったりしています。そして実際に、その感謝の気持ちを言葉にして上級生に返しています。その感謝の言葉をもらった上級生の自尊感情、自己肯定感が高まることは間違いありません。「やってよかったな」、「また人のために頑張ろう」という気持ちが育っていくと思います。小中が一緒に過ごしている本校の良さが生きている場面だなと強く感じました。

運動会を通じて養った力をさらに伸ばしていきたいと思えます。

